

<日本板硝子 2007年3月期決算説明会 主な質疑>

1. 今期見通しの営業利益は、期間の調整した実力ベースで、前期に比べて 100 億円程度の増益と推定しているが、どの地域、どの分野か？
 - A：欧州が好調であることが一番大きい。日本も付加価値品の売上拡大が寄与するなどを見込んでいる。
2. NHT の業績改善状況を教えてください。
 - A：2006 年後半から回復してきている。今期については、当社持分利益として 20-30 億と見ている。
3. 今期特別損益+100 億を見込んでいるが、中身を教えてください？
 - A：株式売却が主なもの。
4. スペインではパブルはじけたとの話もあるが、業績への影響は？
 - A：欧州全体としては、需要に供給が追いつかない状況なので影響は無いと考えている。
5. 今期見通しの地域別状況を教えてください。
 - A：欧州は、質量ともに需要が高い。南米を中心にその他地域も需要好調。北米、日本は厳しい。
6. 今期見通しセグメントその他のその他で 150 億円損失が出ているのは?今後も続くのか？
 - A：エンジニアリングも含めて共通部門費が上がってきている。管理部門費、ERP(統合システム)費などこれまでに無いような費用が今後も発生する可能性はある。このような費用をいかに抑えていくかが大事と考えている。
7. 今期見込みの営業外収支-180 億の中身は？
 - A：金融収支が-200 億円程度。持分利益全体で 40-50 億円程度見込んでいる。
8. EU 過料 800 億の資金の調達時期と方法は？
 - A：仮定の話だが、そうなった場合は、適切なタイミングを見て検討する予定。
9. 税制改正の影響で減価償却費の増額は？
 - A：年 10 億円程度
10. 非継続事業として経理処理されている豪州子会社を実際に売却する可能性はあるのか?全体メリットに反しないか？
 - A：売却先、売却額等具体的なことは何も決まっていない。前期の当該利益は約 15 億です。